元気なうちにできる備え

あなたの大切な情報を市に登録しませんか

突然病気で倒れたり、事故に遭ったりしたとき、持病や服用薬、家族の連絡先などの大切な情報を、病院や救急隊に正しく伝えることが必要です。

しかし、意識がない場合など、自身で情報を伝えることができる状況とは限りません。さらに、終活ノートやメモなどに介護や入院、死後に関する希望を書き残しても、家族がその保管場所が分からなければ、実行する人がおらず、希望をかなえることはできません。

そこで市では、「今から備えるあんしん登録」として、自身の大切な情報を市が預かる取り組みを開始します。

登録しておくと、緊急時や亡くなった後などに、必要に応じて、消防や警察、医療機関などの関係機関へ、市から情報を提供することができます。登録情報は市が適切に管理し、目的以外に使用しません。

「もしものとき、自分の情報がきちんと伝わるかな」

そんな不安を解消するためにも、元気な今だからこそ、あなたと家族の安心につながる「あんしん登録」をしませんか。

こんなあなたにぴったり



- 持病があり、将来の健康状態が不安
- 身近に頼れる人が少ない
- 大切な物の保管場所を覚えていられる自信がない
- 緊急連絡先をすぐに言える自信がない
- 万が一のときに家族に迷惑をかけたくない

こんな場面で活用できる



市が代わりに情報を伝えます

登録できる主な情報

- 緊急連絡先
- かかりつけ医
- 持病やアレルギー
- 終活ノートの保管場所
- 入院時のペットの預け先など



登録方法



登録は無料。およそ10分で登録できる市のホームページがお勧め

対柏市に住民登録がある65歳以上のかた

【登録方法】

次のいずれかの方法で▶11月1日(日)から、市のホームページで

▶11月2日(月)から、事前連絡の上、地域包括支援課(ラコルタ柏1階)へ直接

【問い合わせ】

地域包括支援課☎7167−2318・FAX7167−8381

市ホームページ

総合防災訓練で避難所生活を体験しよう

千葉県北西部の直下を震源とする地震は、今後30年以内におよそ70パーセントの確率で発生するといわれています。また、外部から避難所に、救援物資やボランティアなどの支援が到着するまで、3日程度かかると想定されています。そのため支援が届くまでの間、限られた物資で生活しなければならず、避難所での生活をどう整えていくかが重要です。

避難所では、受付や生活スペースづくり、物資の配布、支援の受け入れなど、必要なことがたくさんあります。災害という非常事態の中では、避難者自らの主体的な行動が不可欠です。

今回の総合防災訓練では、学校の体育館や武道場、校舎を使い、千葉県北西部の直下を震源とする地震を想定した環境で、避難所生活を体感できます。また、防災フェアでは車両展示や啓発ブースもあります。近くの2つの会場を行き来しながら、いざという時に役立つ知識を身に付けてみませんか。

第1会場　避難所生活体験

時11月29日㈰午後1時～3時
所光ケ丘中学校
申当日、会場へ直接

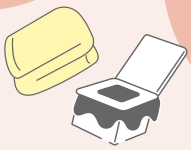
リアルな避難所生活を体験

避難所環境にした体育館などを自由に回れる



避難所用テント等組み立て体験
避難者の生活スペースを実際に設置します。

要配慮者スペースづくり体験
障害者や妊婦など、配慮が必要なかたの専用スペースをつくります。



災害用トイレ設置体験
災害用のトイレを設置したり、簡易トイレの使い方を学んだりします。

給水体験
応急給水所で給水の流れを学びます。



避難者受け付け体験
避難者の受け付けの流れを体験します。

第2会場

親子で楽しめるブースも防災フェア

消防車の乗車体験、AED体験、ちびっこ防火服撮影会、給水車、関係機関による啓発、車両展示など、自由にブースを回り楽しみながら学びます。

時11月29日㈰午前9時30分～午後3時
所中原ふれあい防災公園
申当日、会場へ直接
◎ブースや試食の内容など、詳しくは市のホームページで

スタンプラリーで、被災地に提供した食事を試食



第1会場から、徒歩2分



【問い合わせ】
防災安全課☎7167−1115・FAX7163−2188

市ホームページ



高齢者向け 補聴器の購入費用の一部を補助

事業費：366万円

柏市に住民登録がある65歳以上で、同一住所に住民登録がある親族全員の市・県民税が非課税で、補聴器が必要と医師が認めた等の条件を満たすかたを対象に、補聴器の購入費用の一部を補助します。

【補助上限額】 30,000円※1人1回

他開始時期など、決まり次第市のホームページでお知らせ

問高齢者支援課☎7167−1135・FAX7167−1282

9月補正予算の概要

将来も安心して生活ができるよう、皆さんの健康を支える事業を中心に予算を計上しました。

【問い合わせ】

財政課☎7167−1120・FAX7167−1210



はぐはぐひろば柏たなかの運営委託を継続し一時預かりを開始

事業費：8,220万円（令和9〜11年度）

地域子育て支援拠点のはぐはぐひろば柏たなかで、既存の子育て支援事業の運営委託を継続し、新たに乳幼児一時預かり事業を開始します。

【開始時期】 来年4月上旬

問子育て支援課

☎7168−1034・FAX7164−0741



不妊に悩む夫婦の不妊検査費用を一部助成

事業費：960万円

不妊症の可能性に悩むかたが少しでも早く検査や必要な治療が受けられるよう、不妊検査の費用を一部助成します。

【助成上限額】 1組30,000円※1組1回

◎対象条件など、詳しくは本誌13ページで

問母子保健課

☎7167−1257・FAX7164−1263

ご意見を募集します　パブリックコメント

市では、次の計画案等について、パブリックコメント（意見公募手続き）により市民の皆さんの意見を募集します。

①柏市立地適正化計画改定（案）

内土砂災害特別警戒区域の指定による居住誘導区域の変更等を行うもの

【閲覧開始日】 11月2日㈪

【提出期限】 12月1日㈫

所問都市計画課（市役所分庁舎2の1階）☎7167−1144・FAX7167−7668

②柏市災害時受援計画改定（案）

内災害時に外部からの応援を迅速・的確に受け入れるための計画を改定するもの

【閲覧開始日】 11月6日㈮

【提出期限】 12月7日㈪

所問危機管理政策課（市役所本庁舎3階）☎7170−2248・FAX7163−2188

③柏市地域防災計画改定（案）及び柏市防災タイムライン（案）

内災害から市民を守るための基本方針の改定と、災害時の市民や市の行動を示したタイムラインを定めるもの

【閲覧開始日】 11月6日㈮

【提出期限】 12月7日㈪

所問危機管理政策課（市役所本庁舎3階）

☎7170−2248・FAX7163−2188

◎意見の提出方法など、詳しくは市のホームページで

《共 通》閲覧場所	行政資料室（市役所本庁舎1階）、行政資料コーナー（沼南庁舎1階）、近隣センター、柏駅前行政サービスセンター（柏髙島屋ステーションモール新館12階）、富勢出張所、都市計画課（①だけ）、危機管理政策課（②・③だけ）、市のホームページ

市ホームページ

障害理解イベントを開催

障害の有無にかかわらず、みんなで楽しめるイベントを開催します。この機会に障害について理解を深めませんか。

【開催期間】 12月3日㈭～9日㈬

所ラコルタ柏（教育福祉会館）



体験

リース作りや布おもちゃ遊び・ゲーム、手話ビンゴ、風船バレー、書道など、親子で楽しめる体験がたくさん

スポーツ・芸術

車椅子フェンシング、手話パフォーマンス、歌・ダンス、詩の朗読などを披露





学び

コーヒーを飲んで交流したり、専門家・当事者による講座、映画鑑賞などに参加したりして、障害を学びます

◎開催時間や申し込み方法など、詳しくは市のホームページで

【問い合わせ】

障害福祉課☎7167−1136・FAX7167−0294

市ホームページ

来年4月からのアフタースクール利用申請を受け付け

市ではこれまで、保護者の就労条件等を満たす小学生が利用できる「こどもルーム」と、誰でも利用できる「アフタースクール」を行ってきました。令和9年度からは、全ての市立小学校がアフタースクールの対象になります。

【利用案内配布場所】

アフタースクール課（沼南庁舎3階）、保育運営課（市役所別館3階）、こどもルーム、アフタースクールルーム※11月上旬以降に順次配架

対市内在住・在学で、来年4月に小学1～6年生になる児童

申11月2日㈰～12月14日㈰に、市のホームページで

◎利用方法など、詳しくは市のホームページで

【問い合わせ】

アフタースクール課

☎7192−8045・FAX7192−8710

市ホームページ

不妊検査やプレコンセプション健診費用を一部助成

市では、妊娠を望む夫婦が安心して準備を進めたり、若い世代が将来の妊娠を含むライフプランに備えて健康管理をしたりするための支援として、検査費用等を助成します。

■夫婦で受ける不妊検査の一部費用

申請方法や提出書類など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

対次の条件を全て満たす事実婚を含む夫婦▶夫婦のいずれかが、助成金の申請時点で柏市に住民登録がある▶検査開始時点の女性の年齢が42歳以下

【対象検査】 10月1日以降に開始した不妊検査

【助成上限額】 1組30,000円※1組1回

申検査終了後、市のホームページで

■プレコンセプションゼミ・健診の一部費用

申請方法など、詳しくはゼミ受講済証の案内をご覧ください。

対次の条件を全て満たすかた▶柏市に住民登録がある、18～39歳の男女▶ゼミの受講済証を有し、協力医療機関でプレコンセプション健診を受けた

【助成上限額】

男性＝20,000円、女性＝30,000円※いずれも1人1回

【問い合わせ】

母子保健課☎7167−1257・FAX7164−1263

市ホームページ

来年4月からの認可保育園等入園申請を受け付け

認可保育園、認定こども園、小規模認可保育へ来年4月から入園を希望するかたの申請の受け付けを開始します。

【申請書の入手方法】

次のいずれかの方法で▶11月1日㈯から、市のホームページで▶11月2日㈰から、保育運営課（市役所別館3階）・沼南支所（沼南庁舎1階）・公立保育園へ直接

【申請期限】 12月7日㈰

【結果発表日】 来年2月4日㈭

他▶入園は先着順ではなく、保育の必要度を点数化し決定▶認定こども園は第1希望のかたを優先▶認定こども園を希望するかたは、申請前に必ず事前説明を受ける必要あり▶子どもの疾病・発達が気になるかたは、12月7日㈰までに申請書類と母子健康手帳を持って保育運営課で面接を（要予約。12月2日㈬までに市のホームページで）

◎利用料や申請方法など、詳しくは市のホームページで

【問い合わせ】

保育運営課☎7167−1137・FAX7164−0741

市ホームページ